



坂本冬美 コンサート2022

8月7日 

昼の部
13:30 開場 / 14:00 開演
夜の部
17:30 開場 / 18:00 開演

●入場料：全席指定 **7,700**円
※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

ゆめみかん、八幡浜市民文化活動センター（コミカン）
カジタ楽器店、明屋書店八幡浜店、フジグラン北浜
フジグラン北宇和島、あいテレビ
ローソンチケット（Lコード：62266）
チケットぴあ（Pコード：217-111）

八幡浜市文化会館 **ゆめみかん**

●チケット発売日：5月15日(日)から

お問合せ 八幡浜市文化会館ゆめみかん TEL 0894-36-3040

主催：八幡浜市、八幡浜市教育委員会

坂本冬美

生年月日 昭和42年3月30日(1967年)

出身地 和歌山県

1986年、NHK「勝ち抜き歌謡天国」に出場。同年「関西演歌大賞カラオケコンクール」に優勝し、歌唱指導を担当していた故・猪俣公章のすすめで上京。4月から11月までの8ヶ月間、内弟子としてレッスンをうけるかたわら、先生の運転手、料理等生活面でもいろいろな経験を積んだ。19歳のときにシングル「あばれ太鼓」でデビュー。大ヒット作品となる。

1988年末には「祝い酒」でNHK紅白歌合戦へ初出場を果たす。その後、RCサクセションのアルバムへの参加、SMIとしての活動などを経て1991年には忌野清志郎、細野晴臣とともにロックユニットHISを結成し活動の幅を大きく広げる。

1994年9月、12thシングル「夜桜お七」をリリース。、ロングヒットを記録し自身の代表曲の一つとなり『36回日本レコード大賞』で作品賞も獲得した。2009年に発売されたシングル「また君に恋してる / アジアの海賊」、アルバム『Love Songs ～また君に恋してる～』は週間総合シングルランキング、総合アルバムランキングでそろってTOP10入りを果たす。現在も日本を代表する演歌歌手として、幅広い年代から熱い支持を受け続けている。

2020年4月17日よりYouTubeにて、「自主練映像」を配信開始、ユーチューバーとしてデビューをはたし坂本冬美の新たな一面を垣間見れると話題になる。コロナ禍によりステージで歌う姿を見られないファンの為、6月17日にレコーディングスタジオから生配信ライブを決行する。また、同日に全国の演歌ファンからの熱烈な要望に応じて「俺でいいのか」《追撃盤》をリリース。

11月11日、桑田佳祐氏が、坂本冬美を主人公に見立てて書き下ろした最新シングル曲「ブッダのように私は死んだ」を発売。今作は、この悲しくも美しい愛に生き、愛に死にゆく一度きりの大人の恋を描いた“歌謡サペンス劇”とも呼べる話題の作品。年末のNHK紅白歌合戦で歌唱披露した。

2021年は、デビュー35周年のメモリアルイヤーを迎え2月26日～3月15日 明治座にて座長公演「坂本冬美芸能生活35周年記念公演 泉ピン子友情出演」を開催し大盛況のうち終了。

4月21日 35周年記念リリース第1弾として令和から平成、昭和へと坂本冬美の楽曲を溯る35曲で構成されたオールタイムベスト「坂本冬美 35th」を発売。

5月26日 35曲のMVを収録したミュージック・クリップ集「坂本冬美35th Music Video Collection」をBlu-rayとDVD同時に発売。

10月27日 35周年記念リリース第2弾として、情念のポップスを歌唱したコンセプト・アルバム「Love Emotion」を発売。

12月31日 NHK紅白歌合戦に通算33回目の出場、「夜桜お七」を歌唱した。

2022年2月23日 「夜桜お七」7inchアナログ盤を発売。1994年9月にCD発売されてから、約27年半の時を超えてのレコード発売が話題となる。同日に、35周年記念リリースの締め括りとして、ファン投票によるカバー楽曲35曲収録のベストアルバム『坂本冬美 35th Covers Best』を緊急発売!!

2月27日 YouTube 坂本冬美公式チャンネル登録者数が10万人を突破

5月25日 シングル「酔中花」発売予定

2022年9月22日～10月18日明治座にて坂本冬美特別公演 中村雅俊特別出演を開催予定